

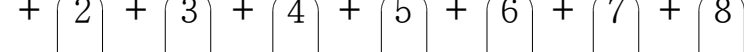
|   |                    |                 |
|---|--------------------|-----------------|
| 7 | 「いろいろな問題」<br>計算の工夫 | 年 組 番<br>名前 ( ) |
|---|--------------------|-----------------|

さくらさんは、1 から 10 までの整数の和がいくつになるか、次の方法で考えました。



【1 から 10 まで】の場合

2組の1から10までの数を、下のようにならべてたします。



$1 + 2 + 3 + 4 + 5 + 6 + 7 + 8 + 9 + 10$   
 $10 + 9 + 8 + 7 + 6 + 5 + 4 + 3 + 2 + 1$



11のかたまりが10個できるので、

11のかたまりが10個できるので、  
 $11 \times 10 \div 2 = 55$  となり、  
 1から10までの整数の和は、55になります。

さくらさんが考えた【1から10まで】の場合と同じ求め方で、【1から100まで】の整数の和を考えると、どのような式と説明になりますか。下にある求め方の、の中に式や数を書きましょう。

【1 から100まで】の場合

2組の1から100までの数を、下のようにならべてたします。

$$\begin{array}{ccccccccccc} \boxed{1} & + & \boxed{2} & + & \boxed{3} & + & \boxed{4} & & \cdot & \cdot & \cdot & \cdot & \cdot & & \boxed{97} & + & \boxed{98} & + & \boxed{99} & + & \boxed{100} \\ \boxed{100} & + & \boxed{99} & + & \boxed{98} & + & \boxed{97} & & \cdot & \cdot & \cdot & \cdot & \cdot & & \boxed{4} & + & \boxed{3} & + & \boxed{2} & + & \boxed{1} \end{array}$$



 のかたまりが
 
 個できるので、

となり、

1 から 1 0 0 までの整数の和は  になります。

これから下は先生がチェックをします。(どちらかあてはまるほうに必ず☑)

- ☐ 自分の考えを分かりやすくかけています。より分かりやすくかけるように努力しよう。
- ☐ 自分の考えをかこうとがんばっています。その態度がすばらしい。つづけよう。